

ワーク・アンド・デザインの

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）への取り組み

国のエネルギー計画では、2020年までにネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）を標準的な住宅にすることを目標としています。

ワーク・アンド・デザインではZEHの普及に努め、2020年までのZEH受注率の目標を以下のように設定しました。

	平成28年度目標		平成29年度目標		平成30年度目標		平成31年度目標		平成32年度目標	
ZEH受注率 (Nearly ZEHも含む)	注文	15%	注文	15%	注文	15%	注文	15%	注文	25%
	既築	15%	既築	15%	既築	15%	既築	15%	既築	25%
	合計	30%	合計	30%	合計	30%	合計	30%	合計	50%

今後は更に地球環境にも家計にも優しい家づくりをご提案させていただきます。

ワーク・アンド・デザインのZEH普及策

1. ZEHの周知・普及に向けた具体策

住宅性能表示から始まり長期優良住宅認定制度、認定低炭素住宅、地域型住宅グリーン化事業と取り組んできましたので、これからはすべての顧客様にZEHの提案並びに説明を行い、現場見学会、セミナー等で普及促進を行います。

2. ZEHのコストダウンに向けた具体策

弊社では年間の新築は5棟までと決めていますのでコストダウンについては数の論理になりますが、現場におけるZEH住宅の標準化でのコストダウンと弊社グループ会社（建材問屋）における各工務店に普及促進も兼ねたZEH商材のコストダウンに取り組みます。

3. その他の取り組みなど

上記のことも踏まえ新築並びに既築住宅へのZEHの取り組みを、横の連携でも勉強会などの実施で取り組みを行います。